

八幡浜市 MTB 大会 (5/26、27) 協賛 まちづくり青空フォーラム

今、自転車が楽しい!

日時：2012年5月19日(土) 13:00 受付
場所：八幡浜港緑地公園 (雨天：観光センタービル 5F)
八幡浜港フェリー乗り場横かまぼこカーテン付近

講演テーマ

「誕生から200年、輝き続ける自転車の未来—八幡浜の明日に重ねて—」

中村博司 さかい自転車のまちづくり市民の会 代表

pm
1:30~

トークセッション

「魅力発信! 自転車のまちづくり」 中村博司 × 宇都宮一成

(司会進行) 当会世話人 岡崎直司

pm
2:40~

自転車の
まちづくりについて
考えよう

「菊池清治郎を活かす会」では、日本最古の自転車が発見された菊池邸保存活動に因んで自転車を活かしたまちづくりを考えています。

今回はその一環として自転車の専門家によるトークイベントを開催したいと思います。

歴史的建造物と自転車を持つ魅力、そのまちづくりについて、一緒に考えてみませんか?



中村博司 (なかむらひろし)

元自転車博物館サイクルセンター事務局長・学芸員

1948年京都府生まれ。立命館大学産業社会学部在学中から、体育会自転車競技部で活躍し、1970年の全日本アマチュア自転車競技選手権ロードレースで優勝する等、数々の実績を残す。卒業後、株式会社シマノ入社。営業部、宣伝課を経て「自転車博物館サイクルセンター」設立に参画、展示企画等を担当し、1996年4月から2012年3月まで「自転車博物館サイクルセンター」事務局長。NHK「おしゃれ工房」等で自転車に関する特集で幅広く活躍中。

著書

『大人のための自転車入門』 / 『自転車で健康になる』

(日経新聞出版社) 共著



宇都宮一成 (うつのみやかずなり)

NPO 法人シクロツーリズムしまなみ・ポタリングガイド

1968年西予市宇和町生まれ。今治市在住。

日本人で初めてタンデム(二人乗り)自転車で世界一周を成し遂げる。4歳で自転車に魅せられ、13歳のとき河野兵市氏(瀬戸出身冒険家)に感銘を受けた。

インドア派のトモ子とは、学生時代に東京で出会い、その後二人で1997年から10年半をかけて五大洲88ヶ国を巡り、地球2周半に相当する10万5805kmを走破。

著書

『世界でいちばん長いハネムーン』 / 『88ヶ国ふたり乗り自転車旅』

(幻冬舎、2011年7月発行)

主催：菊池清治郎を活かす会

共催：八幡浜みなとまちづくり協議会 YGP (八幡浜元気プロジェクト) 濱知の會 佐田岬みつけ隊 保内大学 八幡濱みてみん會

(社)日本建築家協会四国支部愛媛地域会

協賛：八幡浜市 後援：愛媛新聞社